

## 第 9 期釧路市高齢者保健福祉計画・介護保険 事業計画（素案）に関するご意見

---

釧路市福祉部介護高齢課

## 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）に関する ご意見

### 【高齢者を地域で支え合う仕組みづくり】（P36）

いつも感じるのですが、様々な施策に対してのご意見、提案等を聞くたびに「絵に描くもち」のような気が致します。実情に合っているにもかかわらず具体的なニーズに対しての優先度？が現実合っているのだろうか等と考えてしまいます。地域での見守りや支え合いとうたっても、実際にそれに関われる高齢者が少ないこと（孫さんの見守り、身体健康、参加への消極性等）とり上げたらたくさんあると思いますが、抜本的に国の予算のなさなど、経済的に今のご時世では厳しい現実があります。効率の良い改善の方法など、根本的なところで考えてほしいです。

行政は、民間の事業所や地域へ丸投げし、そこで形になって運営にいけるものに追随するような形式をとっているように感じます。それはそれでよいのですが、継続性というところでは、いつも尻つぼみのような気が致します。基軸となる骨組みをしっかり提示し、中心となって進めていくことを望みます。

### 【地域包括支援センターについて】

知人が大変な状況になった時に地域包括支援センターに連絡して全て解決してもらったと、感謝していましたが、大変な状況になるまで、包括センターの事は知らなかったそうです。町内会の人に教えられたと言っていましたので、もっと相談しやすい方法があるといいと思いました。どうしても当事者にならないと、知ろうとしないので、素案にあったような各家庭に個別訪問していただくと、助かると思いました。

### 【全般について】

今回の素案は確かに理想が掲げられていますが、予防に関する取り組みは（老人クラブ等）個人の考えも、かなり幅があり、健康等に関して意識の高い人は行政が提案しなくても、各自実行していると思うので、素人の極端な意見と思いますが、限られた予算の中では予防対策よりも今困っている人達を優先的に助けられるような予算を組むべきではと思いました。

### 【全般について】

第9期の「高齢者保健福祉計画」「介護保険事業計画」（素案）につきましては、素案として、不備な点（項目・内容共に）はない様に思います。

現状の計画・実施事業の状況の『理解度』が福祉・介護領域共に、現状において把握されていない様に今日考えられると思います。